

宇土市都市計画マスタープラン

宇土市のまちづくりを考える ワークショップ

～事前配布資料～



都市計画マスタープランとは

都市計画マスタープランは、「**20年後のあるべき将来像**」を描いた、まちづくりの基本方針を示す計画です。まちづくりに関連する市の施策（土地利用やインフラ整備等）は、この計画を通じて実現されることになります。宇土市都市計画マスタープラン（現行計画）は策定から概ね20年が経過していることから、現在、宇土市では都市計画マスタープランの改定に取り組んでいます。

都市計画法に基づいて定める「市町村の都市計画に関する基本的な方針」

住民に最も近い立場である市町村が、その創意工夫のもとに住民の意向を反映し、まちづくりの将来ビジョンを確立し、将来の目指すべき「まち」の姿を定めるものです。

ただし、都市計画マスタープランは、都市計画に関する基本的な方針を定めるものであるため、策定後すぐに法的強制力を有するものではありません。しかし、市の都市計画に関する法制度や事業等は、都市計画マスタープランの内容に即した計画及び変更を行う必要があり、まちづくり（都市計画）における市の最上位の計画として位置づけられます。

まちづくりの長期的なビジョン

長期的な視点から将来のまちの姿を見通した方針とするため、目標年次を概ね 20 年後に設定します。

住民の皆さんの意向を反映した方針

都市計画マスタープランの策定にあたっては、住民の意向を反映させることが求められます。昨年度実施したアンケート調査結果や、本日のワークショップでいただいたご意見についても、都市計画マスタープランに反映します。

上位計画との整合

都市計画マスタープランは、都道府県が定める都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）や、議会の議決を経て定められた市町村のまちづくりに関する基本構想（総合計画）に即したものとする必要があります。

住民ワークショップをふまえた今後の流れ

住民ワークショップ

このワークショップは、現在策定を進めております、**宇土市都市計画マスタープランの地域別構想策定**に向けたもので、20年後の各地区の将来像を描くため、それぞれの地区の魅力や課題、今後どのような地区を目指すべきなのか、皆様にご意見を出し合っていたきたいと思いますし開催しております。

ワークショップの開催日時	宇土市のまちづくりを考える
第1回 ・ 東部地区 （宇土地区・花園地区・轟地区・走湯地区） 日時：令和6年6月27日（木）19:00～ 場所：宇土市役所 1階 会議室 1 ・ 西部地区 （緑川地区・網津・網田） 日時：令和6年6月28日（金）19:00～ 場所：網津防災センター	I. 計画の目的、市全域・各地区の現況知る ➢都市計画や都市計画マスタープラン等の概要を説明します。 II. 地区の魅力や課題を考える ➢地区の魅力や課題を抽出します。 III. 地区の将来像を考える ➢どんな地区にしたいか検討します。 ➢地区づくりのキーワードを検討します。 ➢地区の目標（キャッチフレーズ）を検討します。
第2回 ・ 全地区 日時：令和6年7月31日（水）19:00～ 場所宇土市役所 1階 会議室	IV. 将来への取組を考える ➢地区の目標を実現するために必要な取り組みを検討します。 V. 将来に向けてできることを考える ➢地区の将来に向けて何ができるのか、どういったサポートが必要か検討します。

皆様が思い描く地区の将来像と実現化するための取組を計画づくりのヒントにさせていただきます！

都市計画マスタープランへの反映

令和5年度に実施した住民アンケート結果や今回のワークショップで得られた課題や将来像を参考として、新たな宇土市都市計画マスタープランの素案を作成します。

パブリックコメントの実施

宇土市都市計画マスタープランの素案を、市のホームページなどに公開し、住民の皆さんからの意見を伺います。

宇土市都市計画マスタープランの策定・公表

宇土市都市計画マスタープランに基づく都市計画の取組の実施

1. 『ワークショップ』ってなんだろう？

皆さんは『ワークショップ』という言葉をご存知ですか？既に知っていたり、参加したりしたことがある方もいるかもしれません。

ワークショップは、参加者が自ら考えながら共同作業の中で、情報を共有し、知恵を出し合って成果を創造する場のことです。

通常の会議では、議長が議事進行し、参加者が挙手して発言・発表を行い、記録者が議事録を…といった流れで行われますが、ワークショップでは全ての参加者がもっと自由な雰囲気で意見を出すことができます。

2. 『グループワーク』における約束事

参加している人たちは、これから地区をより良くしていくための仲間です。皆さんで楽しく意見交換を行うために、次の約束事を守りましょう。

1. 意見は質より量を重視

思い付きでもかまいません。どんどん意見をだせる、参加者の皆さんが楽しめるような場作りを心がけましょう。

※付箋には1枚につき1つの事まで

※文字は太く、言葉は短く簡潔に

↑当日は付箋を用いて意見を出し合います

2. 全員参加をお願いします

意見に間違いはありません。地区の将来のために、積極的に発言してみましょう。また、話したいことがたくさんあると思いますが、全員が発言できるよう、発言はできるだけ短く時間への配慮をお願いします。

3. 相手の意見を尊重して

楽しく発言するために、どんな意見でも批判しないようにしましょう。自分の意見を肯定してもらえると、話題やアイデアはどんどん出てくるようになります。合言葉は「それいいね！！」

4. 人の意見へのあいり大歓迎

すでに出た意見についても、関連する意見や他の意見と組み合わせてみるなど、話し合いの中でどんどん膨らませてみてください。



第1回スケジュール

予定時間		作業概要
◎はじめに		
20 分	5 分	開会あいさつ ・趣旨説明 ・スタッフ紹介 ・本日の流れ
	15 分	オリエンテーション ①都市計画とは？都市計画マスタープランとは？ ②宇土市都市計画マスタープランの概要 ③本日の流れ（グループワークの内容、作業方法について）
◎グループワーク		
95 分	10 分	アイスブレイク～自己紹介をしよう～
	30 分	<u>ワーク①：「地区の魅力や課題を考える」</u> 地区の“魅力”や“課題”について意見を出し合い「魅力と課題マップ」を完成させましょう
	5 分	休憩
	40 分	<u>ワーク②：「地区の将来像を考える」</u> ・ワーク①の「魅力と課題マップ」をもとに20年後の将来に向けて「重要なキーワード（伸ばしたい魅力や解決すべき課題）」について意見を出し合い「地区の目標（キャッチフレーズ）」を完成させましょう
	10 分	成果発表
◎おわりに		
5 分	3 分	今後の予定 ・今後のスケジュール ・第2回のテーマと目的
	2 分	閉会あいさつ

第2回スケジュール

予定時間		作業概要
◎はじめに		
35 分	5 分	開会あいさつ ・配布資料確認
	30 分	本日の流れと第1回の振り返り ・本日の流れ ・第1回の「魅力と課題マップ」と「地区の目標（キャッチフレーズ）」を振り返るとともに、他6地区の内容も共有します
◎グループワーク		
80 分	25 分	<u>ワーク③：「将来への取組をを考える」</u> ・ワーク②の「地区の目標（キャッチフレーズ）」を実現させるために必要な取り組みについて、意見を出し合い「将来への取組」を考えましょう
	5 分	休憩
	25 分	<u>ワーク④：「将来に向けてできることを考える」</u> ・ワーク③の「将来への取組」を行うとき、皆さんができることについて意見を出し合い、「できることリスト」を完成させましょう また、皆さんができるためには、どんなサポートが必要か考えましょう
	25 分	成果発表
◎おわりに		
5 分	3 分	今後の予定 ①今後のスケジュール
	2 分	閉会あいさつ

M E M O （当日までに記入もしくは考えてきていただくとスムーズです）

ワーク1 地区の魅力や課題を考える

- | | |
|--------------------|------------------------------------|
| ● 地区の素敵なおところ（守るもの） | ● 地区の変えたいところ
（改善したいもの、新しくつくるもの） |
|--------------------|------------------------------------|

例えば、以下の様なキーワードをもとに具体的に検討してみてください。

- ・ 社会問題等について：人口減少、少子高齢化、地球温暖化、担い手不足、交通渋滞 など
- ・ 土地の状態や用途について：空き家、空き店舗、耕作放棄地、住宅地、商業施設、工場 など
- ・ 都市施設について：道路、公共交通、公園、上下水道、学校、病院 など
- ・ 自然環境や景観について：森林、農地、海岸、観光、特産品 など
- ・ 安心・安全なまちについて：自然災害、防犯、交流 など

ワーク2 地区の将来像（20年後）を考える

- 将来のイメージ。20年後は地域の方々や家族・友人等とどのような暮らしができていますか？どのような地区になってほしいですか？
- 20年後に向けて伸ばしたい魅力や改善したい課題
- 地区の目標（キャッチフレーズ）